

オタゴ大学/ニュージーランド

University of Otago/ New Zealand

大学紹介

1869年に創立されたニュージーランド(ダニーデン所在)で最も古い国立大学である。教育や研究の素晴らしさにおいて国際的な定評があり、世界40ヶ国以上の国から1,000人以上の留学生が学んでいる。ダニーデンは様々な教育機関がある学園都市であり、安全で親しみやすい環境。

学事日程

春学期:2月~6月/ 秋学期:7月~11月

WEBサイト

[University of Otago](http://www.otago.ac.jp)



学べる学問

文化人類学、考古学、アジア研究、図書研究、中国語、キリスト教、仏教、古典、コミュニケーション、コンピューター科学、犯罪学、ダンス、経済、教育、英語、ヨーロッパ研究、フィルム・メディア、フランス語、ジェンダー研究、地理、ドイツ語、歴史、日本語、情報科学、言語学、法学、マオリ研究、太平洋諸島研究、政治学、心理学など

留学条件

学部2年以上 平均でB(75%)以上の成績
TOEFL iBT: 80 (Writing 20) 以上IELTS:
6.0(各項目6.0) 以上
* 授業料免除対象外

留学体験

ニュージーランド・オークランド空港に到着し更に2時間の国内フライトを経て、やっと大学所在地のダニーデンに到着しました。びっくりしたのは、ダニーデンの小ささ! 2時間もあれば街全体を歩き回れます。どうやら大学を主体に作られた町であるため、住民の1/3が学生とのこと。大学の授業は三つ受けました。お茶大では理系なので、交換留学を機会に文系授業を取りたいと思い、グローバル文化及びジェンダーの授業と自分の学科の植物学を選びました。授業に関してびっくりしたのは、授業前に予習が必要であること。先生が授業前にパワーポイントとリーディングの材料をポータルサイトに上げ、学生がそれをダウンロードして予習し、授業中ではそれらを中心にディスカッションが行われました。理系でディスカッション経験が乏しかったため、最初はとてきつくて授業前日は深夜まで勉強していました。今になってはこの時の勉強があったからこそ、四年に入ってからはずらすると英語の文献を読むことができるようになったのだと感じています。

(2016年度交換留学派遣 理学部生物学科 3年)